

教育研究会の報告

「部下のやる気と企業力の活性化を高めるノウハウ」



7月28日(火)第124回教育研究会を開催。心理学博士(ビジネスポ-ル代表取締役)鈴木丈織氏より、「経営環境が厳しい中、職場リーダーが先頭に立ち部下の模範になっていかに職場の活力をあげるか」の視点からご指導をいただいた。

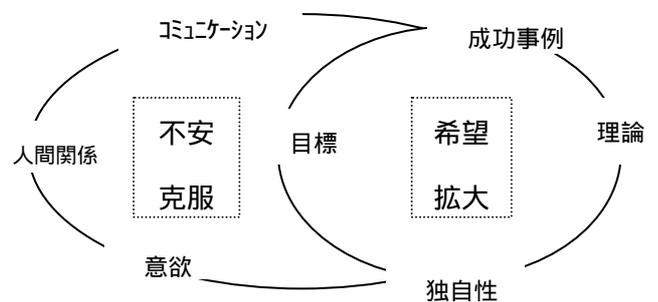
希望を与え不安を克服する教育

人の心は矛盾する二つの心を同時に持ちしており、希望(理想)が大きくなるほど潜在的な不安が大きくなる。希望を与える教育だけでなく、目標が達成せず不安なとき、それを克服(解消)する教育をしておくことが必要である。

職場リーダーは、物事に対して先頭に立つ勇気を持つ 真理や本質がわかる知力(知識・情報・知恵)を磨く 隣人に与えた心理変化の感情を知る

の自覚を持って、職場の雰囲気はどう作るのが役割である。部下の心理を理解して正しいところへ部下を導くことが重要である。

<参考> 希望を大きくする7つの要素(アティスタイル)



人は不安を克服するために希望を大きくしようとする

後半、グループに分かれ、部下の価値と存在を認めるには 部下に毅然とした自己主張をするにはどうすべきか等、自社の事例を含め情報交換を実施した。参加者から、メリハリのある解りやすい話で是非、鈴木氏に再指導を望む声があった。